

up \LaTeX 2 ϵ テンプレート

jsbook クラスを用いた
ushoStyle パッケージの見本

電気通信大学 大学院情報理工学研究科
情報・ネットワーク工学専攻

u-sho (上地 将平)

参考資料

特になし

作成日: 令和 6 年 3 月 10 日

目次

第 1 章	目的	1
第 2 章	概要	3
第 3 章	鳴き声	5
3.1	にゃあにゃあ	5
3.2	ぴえん	5
第 4 章	結果および考察	7
4.1	がおがお	7
4.2	ぱおぱお	7
参考文献		11

第 1 章

目的

知らんが

第 2 章

概要

参考文献 [1]

第 3 章

鳴き声

3.1 にゃあにゃあ

なんか

3.1.1 がお がお

すると

3.2 ぴえん

3.2.1 ばおーん

ばおーん 定理 1 や表 4.1, 図 4.1, 式 (4.1) を `\prettyref` コマンドで引いてみた

第 4 章

結果および考察

4.1 がおがお

しらんけど 6×10^2 回サイコロふった．初期位相 $-66^\circ 5' 4''$ だったとかなんとか

表 4.1 サイコロを振った結果 ($N = 600$)

出た目	回数 n	割合 n/N	$(n/N - 1/6)$
1	88	0.147	-2.0+-1 e-2
2	102	0.170	3 +-0.1e-3
3	84	0.140	-2.7 e-2
4	114	0.190	2.3 e-2
5	109	0.182	1.5 e-2
6	103	0.172	5e-3

4.2 ぱおぱお

これはなんのず？ pyo 1, 2, ..., 10 番目のわちゃわちゃ

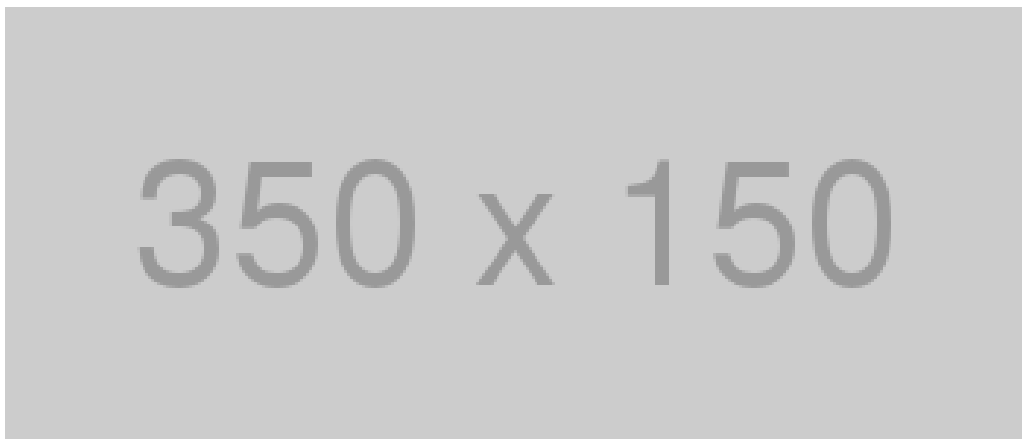


図 4.1 ろんりかい

$1, 2, \dots, 10$ あるいは $1, 2, \dots, 10$. Y_1, Y_2, \dots, Y_m は X_1, X_2, \dots, X_n

t

[illegible]

四十あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりりる
 1 あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりりるれ
 2 あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりりるれ
 3 あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりりるれ
 4 あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりりるれ
 5 あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりりるれ
 6 あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりりるれ
 7 あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりりるれ
 8 あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりりるれ
 9 あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりりるれ
 五十あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやいゆえよりりる

4.2.1 にゅ〜ぺーじ

ひるべるとくうかん $(\mathcal{H}, \mathcal{L}(\mathcal{H}))\{x, y\}$:

$$\left[\frac{3}{100} \right] \times \mathcal{X} \left\langle \frac{100}{3}, 3+i \right\rangle^{\exists \rho, \forall \rho, \forall \rho} \quad (4.1)$$

あるいは

定理 1 (中間値の定理). 閉区間 $[a, b] \subset \mathbb{R}$ について連続な関数 $f: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$ を考える. $f(a) \leq f(b)$ であるとき, $(f(a), f(b))$ 上の任意の $k \in \mathbb{R}$ に対して, $f(c) = k$ なる $c \in (a, b)$ が存在し, $f(a) > f(b)$ であるとき, $(f(b), f(a))$ 上の任意の $k \in \mathbb{R}$ に対して, $f(c) = k$ なる $c \in (b, a)$ が存在する.

証明. 明らか. ■

参考文献

[1] 参考文献の名前・著者 1 available at <https://github.com/u-sho/upLaTeX-template>